

平成 25 年度 第 3 回奈良市学校規模適正化検討委員会 次第

1 日 時

平成 26 年 3 月 26 日 (水) 10:00～11:30

2 場 所

奈良市教育センター 8階多目的室

3 内 容

- ① 中学校区別実施計画（案）「後期計画」について
- ② その他

4 配付資料

- ・ 中学校区別実施計画（案）「後期計画」について
- ・ 児童生徒数の推移
- ・ 平成 25 年度推計（小学校）（中学校）

中学校区別実施計画（案）「後期計画」

～中期のまとめと後期の市立小・中学校の学校規模適正化～

平成26年 月

奈良市教育委員会

奈良市学校規模適正化「後期計画」を迎えるにあたって

本市では、平成 20 年 1 月に策定した「奈良市学校規模適正化実施方針」及び「中学校区別実施計画(案)」に基づき、「前期計画」(平成 19～22 年度)に引き続いて、平成 23 年 6 月に「中期計画」(平成 23～25 年度)を策定しました。そして、奈良市学校規模適正化検討委員会の協力を得ながら、過小規模又は早期に適正化が必要な小規模の市立小学校・中学校の教職員や保護者、地域住民を対象として、学校規模適正化の説明会を実施してきました。保護者や地域の方の中には、様々な考えがあり、統合再編に前向きな意見をもたれる方もおられる一方で、地元から学校園がなくなることの寂しさやまちづくりの観点等から様々な課題や要望が発生し、統合再編計画に同意をいただくことができていない地域もあります。

また、市全体の児童・生徒数の減少は今後も続いており、平成 28 年度までの 3 年間において、約 1,400 人の減少が推定されています。

このような状況を受けて、本市では、平成 26 年度から平成 28 年度を計画期間とする「後期計画」を策定しました。本市の学校規模適正化の計画期間である 10 年間の最終期間となる「後期計画」では、過小規模と小規模の小・中学校を適正化対象校とし、中期のまとめと市立小・中学校を中心とした学校規模適正化の後期の実施計画案を示しています。

後期計画の推進に当たっては、保護者や地域の方々のご理解を得る必要があることを念頭に置き、将来を担う子どもたちにとって、より良い教育条件を整備し、最適な教育環境を整えていきたいと考えます。

奈良市学校規模適正化について

【1】市立学校の「学校規模の基準」について

平成 20 年 1 月に、奈良市教育委員会が策定した「奈良市学校規模適正化実施方針」及び「中学校区別実施計画（案）」における市立学校の「学校規模の基準」は、以下の通りです。

	過小規模	小規模	適正規模	大規模
小学校	1～5 学級または 6 学級で 100 人未満	6 学級で 100 人以上 または 7～11 学級	12～18 学級 (1 学年 = 2～3 学級)	19 学級以上
中学校	1～5 学級	6～8 学級	9～18 学級 (1 学年 = 3～6 学級)	19 学級以上

※特別支援学級数は含まない。

【2】実施計画の期間について

実施計画の期間は、全体計画を平成 19～28 年度までの 10 年間とし、「前期」「中期」「後期」に分けました。前期計画においては、過小規模校、適正化が早期に必要な小規模校等を対象に適正化を進めました。中期計画においては、主に過小規模が継続している小・中学校を対象に適正化を進めます。

前期	平成 19～22 年度	過小規模校、適正化が早期に必要な小規模校・大規模校を対象に適正化を計画、または小規模解消のモデルケースとして計画
中期	平成 23～25 年度	児童・生徒数の推移等を見て、必要と判断した学校に適正化を計画
後期	平成 26～28 年度	適正化に複数の段階が必要なものの最終段階の適正化を計画

【3】適正化の手法について

計画内で示す適正化の手法は次のとおりです。

統合再編	近接・隣接する学校との関係を検討し、複数の学校をひとつに統合する。
特認校制度	豊かな自然環境に恵まれた小規模の学校で、住所変更をすることなく通学区域外からの就学を認める制度。

中学校区別実施計画（案）「後期計画」 目次

ゾーン	小学校	中学校	頁
西 北 部	右京・神功	平 城 西	1
	朱雀・佐保台・左京	平 城 東	2
	富雄北・鳥見・[三碓]	富 雄	3
	登美ヶ丘・東登美ヶ丘	登美ヶ丘北	4
	青和・二名・[登美ヶ丘]	二 名	5
	伏見・西大寺北・あやめ池	伏 見	6
	富雄南・三碓・[あやめ池]	富 雄 南	7
	鶴舞・平城西 [登美ヶ丘・東登美ヶ丘]	登 美 ヶ 丘	8
	六条・伏見南	京 西	9
	富雄第三	富 雄 第 三	10
中 部	都跡	都 跡	11
	平城 [平城西・西大寺北・都跡]	平 城	12
中 央 市 街 地	飛鳥・[椿井]	飛 鳥	13
	鼓阪・佐保・鼓阪北 [相和（興東）]	若 草	14
	済美・大安寺・済美南	春 日	15
	椿井・大宮・大安寺西・佐保川	三 笠	16
南部	東市・辰市・明治・帯解・精華	都 南	17
東 部 月ヶ瀬 都 祁	田原	田 原	18
	柳生	柳 生	19
	大柳生・相和（興東）	興 東	
	月ヶ瀬	月 ヶ 瀬	20
	並松・都祁・吐山・六郷	都 祁	21

* 小学校欄の[]表記は、複数の中学校区にまたがっているため、児童数の多い方の中学校区に掲載しています。

* 大柳生小と相和小は、平成23年4月に統合して興東小となりました。

奈良市立学校規模の適正化実施計画

平城西中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校
平城西		西北部	右京 神功			平城西
課題となる規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模		小規模	右京小	大規模
中期計画		右京小学校は小規模であるが、平成23年4月から小学校内に併設された右京幼稚園との連携教育を強化していくことや、今後の児童数の減少が緩やかなことから、児童数の推移を見守ることとする。				
中期	適正化手法等					
平成23 ↓ 25年度	まとめ	右京小学校は中期計画の3年間で、児童数がやや減少した。 【H23 219人(10学級) ⇒ H25 201人(9学級)】 また、神功小学校の児童数は減少した。 【H23 367人(13学級) ⇒ H25 303人(12学級)】				

後期計画

課題となる規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模		小規模	右京小 (9学級)	大規模
後期	適正化手法等	統合再編				
平成26 ↓ 28年度	小・中学校実施計画	右京小学校と神功小学校は、平城西中学校と1小1中の小中一貫教育の実施を視野に統合再編を検討する。				
備考		右京小【H28推計 185人(9学級)】 神功小【H28推計 222人(11学級)】				

奈良市立学校規模の適正化実施計画

平城東中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校	
平城東		西北部	朱雀 佐保台 左京			平城東	
課題となる規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模	佐保台小	小規模		大規模	
中期計画		佐保台小学校は過小規模であるが、住宅開発の動向にあわせて、児童数の推移を見守ることとする。但し、過小規模が継続するようであれば、統合再編等を検討する。					
中期	適正化手法等	統合再編					
平成23 ↓ 25年度	まとめ	佐保台小学校は中期計画の3年間で、児童数が若干増加した。 【H23 90人(6学級) ⇒ H25 98人(6学級)】 また、佐保台小学校区において、平成25年度に住宅開発が行われ、今後も児童数の増加が見込まれる。					

後期計画

課題となる規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模	佐保台小 (6学級98人)	小規模		大規模	
後期	適正化手法等						
平成26 ↓ 28年度	小・中学校実施計画	佐保台小学校は過小規模であるが、住宅開発の動向にあわせて、児童数の推移を見守ることとする。					
備考		佐保台小【H28推計117人(6学級)】					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

富雄中校区

中学校区	ゾーン別	小学校			中学校	
富雄	西北部	富雄北 鳥見 (富雄第三) [三碓]			富雄	
課題となる 規模の区分 (平成23年5月現在)	過小規模		小規模		大規模	富雄北小 富雄中
中期計画	<p>富雄北小学校は今後も大規模な状況が続くが、児童数が緩やかに減少に向かうと予想されるため、通学区域の弾力化等により適正化を図る。</p> <p>また、富雄中学校についても大規模な状況が続くが、適正規模を大きく上回らないことや、富雄第三中学校が平成23年4月に開校したことから、生徒数の推移を見守ることとする。</p>					
中期	適正化 手法等					
平成 23 ↓ 25 年度	まとめ	<p>富雄北小学校は中期計画の3年間で、児童数が減少した。 【H23 762人(26学級) ⇒ H25 692人(25学級)】</p> <p>富雄中学校は中期計画の3年間で、生徒数が減少した。 【H23 899人(23学級) ⇒ H25 801人(21学級)】</p>				

後期計画

課題となる 規模の区分 (平成25年5月現在)	過小規模		小規模		大規模	富雄北小 (25学級) 富雄中 (21学級)
後期	適正化 手法等					
平成 26 ↓ 28 年度	小・中学校 実施計画	<p>富雄北小学校と富雄中学校は今後も大規模な状況が続くが、児童・生徒数が緩やかに減少に向かうと予想されるため、児童・生徒数の推移を見守ることとする。</p>				
備考	<p>富雄北小 【H28 推計 644人(24学級)】</p> <p>富雄中 【H28 推計 796人(21学級)】</p>					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

登美ヶ丘北中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校
登美ヶ丘北		西北部	登美ヶ丘 東登美ヶ丘			登美ヶ丘北
課題となる 規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模		小規模		大規模 登美ヶ丘小 東登美ヶ丘小
中期計画		登美ヶ丘小学校、東登美ヶ丘小学校は大規模であるが、適正規模を大きく上回らないことや、今後、児童数が緩やかに減少に向かうと予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。				
中期	適正化 手法等					
平成 23 ↓ 25 年度	まとめ	<p>登美ヶ丘小学校は中期計画の3年間で、児童数が減少した。 【H23 550人(21学級) ⇒ H25 478人(18学級)】</p> <p>東登美ヶ丘小学校は中期計画の3年間で、児童数はほぼ横ばいであった。 【H23 636人(22学級) ⇒ H25 640人(24学級)】</p>				

後期計画

課題となる 規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模		小規模		大規模 東登美ヶ丘小 (24学級)
後期	適正化 手法等					
平成 26 ↓ 28 年度	小・中学校 実施計画	東登美ヶ丘小学校は大規模であるが、今後、児童数が緩やかに減少に向かうと予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。				
備考		東登美ヶ丘小【H28 推計 587人(20学級)】				

奈良市立学校規模の適正化実施計画

二名中校区

中学校区	ゾーン別	小 学 校			中 学 校	
二 名	西北部	青 和 二 名 [登美ヶ丘]			二 名	
課題となる 規模の区分 (平成23年5月現在)	過小規模		小規模		大規模	青和小
中期計画	青和小学校は大規模な状況が続くが、適正規模を大きく上回らないことや、今後、児童数が減少に向かうと予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。					
中期	適正化 手法等					
平成 23 ↓ 25 年度	まとめ	青和小学校は中期計画の3年間で、児童数が減少した。 【H23 639人(22学級) ⇒ H25 563人(20学級)】				

後期計画

課題となる 規模の区分 (平成25年5月現在)	過小規模		小規模		大規模	青和小 (20学級)
後期	適正化 手法等					
平成 26 ↓ 28 年度	小・中学校 実施計画	青和小学校は大規模な状況が続くが、適正規模を大きく上回らないことや、今後、児童数が減少に向かうと予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。				
備 考	青和小【H28推計 479人(18学級)】					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

伏見中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校	
伏見		西北部	伏見 西大寺北 あやめ池			伏見	
課題となる規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模		小規模		大規模	伏見小 西大寺北小 あやめ池小
中期計画		伏見小学校、西大寺北小学校、あやめ池小学校は今後も大規模な状況が続くが、児童数が緩やかに減少に向かうと予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。					
中期	適正化手法等						
平成23 ↓ 25年度	まとめ	<p>伏見小学校は中期計画の3年間で、児童数はほぼ横ばいであった。 【H23 649人(23学級) ⇒ H25 650人(22学級)】</p> <p>西大寺北小学校は中期計画の3年間で、児童数がやや増加した。 【H23 629人(22学級) ⇒ H25 639人(24学級)】</p> <p>あやめ池小学校は中期計画の3年間で、児童数はほぼ横ばいであった。 【H23 492人(19学級) ⇒ H25 496人(18学級)】</p>					

後期計画

課題となる規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模		小規模		大規模	伏見小 (22学級) 西大寺北小 (24学級)
後期	適正化手法等						
平成26 ↓ 28年度	小・中学校実施計画	<p>伏見小学校は今後も大規模な状況が続くが、児童数の推移を見守ることとする。</p> <p>西大寺北小学校は今後も大規模な状況が続くが、児童数が緩やかに減少に向かうと予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。</p>					
備考		<p>伏見小【H28推計 667人(24学級)】</p> <p>西大寺北小【H28推計 586人(22学級)】</p>					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

富雄南中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校	
富雄南		西北部	富雄南 三碓 [あやめ池]			富雄南	
課題となる 規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模		小規模		大規模	富雄南小 三碓小
中期計画		<p>富雄南小学校は、今後も大規模な状況が続くが、適正規模を大きく上回らないことから児童数の推移を見守ることとする。</p> <p>また、三碓小学校は、児童数が減少に向かうと予想されるため、児童数の推移を見守るとともに、通学区域の弾力化等を検討する。</p>					
中期	適正化 手法等						
平成 23 ↓ 25 年度	まとめ	<p>富雄南小学校は中期計画の3年間で、児童数が増加した。 【H23 583人(21学級) ⇒ H25 620人(22学級)】</p> <p>三碓小学校は中期計画の3年間で、児童数が減少した。 【H23 899人(29学級) ⇒ H25 840人(29学級)】</p>					

後期計画

課題となる 規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模		小規模		大規模	富雄南小 (22学級) 三碓小 (29学級)
後期	適正化 手法等						
平成 26 ↓ 28 年度	小・中学校 実施計画	<p>富雄南小学校、三碓小学校は今後も大規模な状況が続くが、児童数が緩やかに減少に向かうと予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。</p>					
備考		<p>富雄南小 【H28 推計 593人(22学級)】</p> <p>三碓小 【H28 推計 780人(28学級)】</p>					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

登美ヶ丘中校区

中学校区	ゾーン別	小 学 校			中 学 校	
登美ヶ丘	西北部	鶴舞 平城西 [登美ヶ丘・東登美ヶ丘]			登美ヶ丘	
課題となる 規模の区分 (平成 23 年 5 月現在)	過小規模		小規模	鶴舞小	大規模	
中期計画	平成 22 年度中の時点では、鶴舞小は 12 学級で適正規模であったため、検討対象とならなかった。しかし、平成 23 年 5 月現在は 11 学級となったので、小規模に区分している。					
中期	適正化 手法等					
平成 23 ↓ 25 年度	まとめ	鶴舞小学校は平成 25 年 5 月現在 12 学級 (241 人) であり、適正規模となった。今後も 12 学級前後の規模で推移すると予想される。				

後期計画

課題となる 規模の区分 (平成 25 年 5 月現在)	過小規模		小規模		大規模	
後期	適正化 手法等					
平成 26 ↓ 28 年度	小・中学校 実施計画					
備 考						

奈良市立学校規模の適正化実施計画

京西中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校	
京西		西北部	六条 伏見南			京西	
課題となる 規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模		小規模		大規模	六条小
中期計画		六条小学校は今後も大規模な状況が続くが、児童数が減少に向かうと予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。					
中期	適正化 手法等						
平成 23 ↓ 25 年度	まとめ	六条小学校は中期計画の3年間で、児童数がやや減少した。 【H23 831人(28学級) ⇒ H25 819人(29学級)】					

後期計画

課題となる 規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模		小規模		大規模	六条小 (29学級)
後期	適正化 手法等						
平成 26 ↓ 28 年度	小・中学校 実施計画	六条小学校は今後も大規模な状況が続くが、児童数が緩やかに減少に向かうと予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。					
備考		六条小【H28推計 750人(26学級)】					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

富雄第三中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校	
富雄第三		西北部	富雄第三			富雄第三	
課題となる規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模		小規模		大規模	
中期計画							
中期	適正化手法等						
平成23 ↓ 25年度	まとめ	富雄第三中学校は、平成23年4月富雄第三小学校と一体型の小中一貫校として開校した。					

後期計画

課題となる規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模		小規模	富雄第三中 (6学級)	大規模	
後期	適正化手法等						
平成26 ↓ 28年度	小・中学校実施計画	富雄第三中学校は小規模だが、富雄第三小学校との施設一体型の小中一貫校として、特色ある学校づくりを推進していく。					
備考		富雄第三中【H28推計 207人(7学級)】					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

都跡中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校	
都 跡		中部	都 跡			都 跡	
課題となる 規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模		小規模		大規模	都跡小
中期計画		都跡小学校は今後も大規模な状況が続くが、適正規模を大きく上回らないことや、児童数が緩やかに減少に向かうと予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。					
中期	適正化 手法等						
平成 23 ↓ 25 年度	まとめ	都跡小学校は中期計画の3年間で、児童数が減少した。 【H23 599人(20学級) ⇒ H25 535人(19学級)】					

後期計画

課題となる 規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模		小規模		大規模	都跡小 (19学級)
後期	適正化 手法等						
平成 26 ↓ 28 年度	小・中学校 実施計画	都跡小学校は今後も大規模な状況が続くが、適正規模を大きく上回らないことから、児童数の推移を見守ることとする。					
備 考		都跡小【H28 推計 529人(20学級)】					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

平城中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校	
平城		中部	平城 [平城西・西大寺北] [都跡]			平城	
課題となる 規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模		小規模		大規模	平城小
中期計画		平城小学校は今後も大規模な状況が続くが、児童数が緩やかに減少に向かうと予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。					
中期	適正化 手法等						
平成 23 ↓ 25 年度	まとめ	平城小学校は中期計画の3年間で、児童数が減少した。 【H23 693人(24学級) ⇒ H25 652人(23学級)】					

後期計画

課題となる 規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模		小規模		大規模	平城小 (23学級)
後期	適正化 手法等						
平成 26 ↓ 28 年度	小・中学校 実施計画	平城小学校は今後も大規模な状況が続くが、児童数の推移を見守ることとする。					
備考		平城小【H28推計 651人(23学級)】					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

飛鳥中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校	
飛鳥		中央市街地	飛鳥 [椿井]			飛鳥	
課題となる規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模		小規模		大規模	飛鳥小
中期計画		飛鳥小学校は今後も大規模な状況が続くが、適正規模を大きく上回らないことや、児童数が緩やかに減少に向かうと予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。					
中期	適正化手法等						
平成23 ↓ 25年度	まとめ	飛鳥小学校は中期計画の3年間で、児童数が減少した。 【H23 555人(21学級) ⇒ H25 515人(19学級)】					

後期計画

課題となる規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模		小規模		大規模	飛鳥小 (19学級)
後期	適正化手法等						
平成26 ↓ 28年度	小・中学校実施計画	飛鳥小学校は今後も大規模な状況が続くが、適正規模を大きく上回らないことや、児童数が緩やかに減少に向かうと予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。					
備考		飛鳥小【H28推計 511人(19学級)】					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

若草中校区

中学校区	ゾーン別	小学校			中学校	
若草	中央市街地	鼓阪 佐保 鼓阪北 [相和(興東)]			若草	
課題となる規模の区分 (平成23年5月現在)	過小規模		小規模	鼓阪小 鼓阪北小	大規模	
中期計画	鼓阪小学校、鼓阪北小学校は小規模であるが、今後の児童数の減少が緩やかなため、児童数の推移を見守ることとする。					
中期	適正化手法等					
平成23 ↓ 25年度	まとめ	鼓阪小学校は中期計画の3年間で、児童数はほぼ横ばいであった。 【H23 110人(6学級) ⇒ H25 109人(6学級)】 鼓阪北小学校は中期計画の3年間で、児童数は減少した。 【H23 196人(8学級) ⇒ H25 145人(6学級)】				

後期計画

課題となる規模の区分 (平成25年5月現在)	過小規模		小規模	鼓阪小 (6学級) 鼓阪北小 (6学級)	大規模	
後期	適正化手法等					
平成26 ↓ 28年度	小・中学校実施計画	鼓阪小学校と鼓阪北小学校は、今後の児童数の推移を勘案しながら、統合再編を視野に入れて検討する。				
備考	鼓阪小 【H28推計 111人(6学級)】 鼓阪北小 【H28推計 118人(6学級)】					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

春日中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校	
春日		中央市 街地	済美 大安寺 済美南			春日	
課題となる 規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模		小規模	済美南小	大規模	済美小
中期計画		<p>済美南小学校は小規模であるが、児童数の減少が緩やかなため、児童数の推移を見守ることとする。</p> <p>済美小学校は大規模であるが、今後の児童数の減少によって適正規模になることも予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。</p>					
中期	適正化 手法等						
平成 23 ↓ 25 年度	まとめ	<p>済美南小学校は中期計画の3年間で、児童数は減少した。 【H23 252人(11学級) ⇒ H25 227人(11学級)】</p> <p>済美小学校は中期計画の3年間で、児童数は減少した。 【H23 561人(19学級) ⇒ H25 524人(19学級)】</p>					

後期計画

課題となる 規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模		小規模	済美南小 (11学級)	大規模	済美小 (19学級)
後期	適正化 手法等						
平成 26 ↓ 28 年度	小・中学校 実施計画	<p>済美南小学校は小規模であるが、今後、児童数が増加すると予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。</p> <p>済美小学校は大規模であるが、児童数が減少に向かうと予想されるため、児童数の推移を見守ることとする。</p>					
備考		<p>済美南小 【H28 推計 241人(10学級)】</p> <p>済美小 【H28 推計 442人(18学級)】</p>					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

三笠中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校	
三笠		中央市 街地	椿井・大宮 大安寺西・佐保川			三笠	
課題となる 規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模		小規模	椿井小	大規模	三笠中
中期計画		<p>椿井小学校は小規模であるが、専門的な聴力検査が行える防音室の設備が整っており、市内全域から通学できる難聴学級と難聴通級指導教室（きこえの教室）が設置され、奈良市の難聴児教育のセンター的役割を担っているため、現状を維持する。</p> <p>三笠中学校は今後も大規模な状況が続くが、適正規模を大きく上回らないことや、児童・生徒数が緩やかに減少に向かうと予想されるため、児童・生徒数の推移を見守ることとする。</p>					
中期	適正化 手法等						
平成 23 ↓ 25 年度	まとめ	<p>椿井小学校は中期計画の3年間で、児童数はやや減少した。 【H23 221人(9学級) ⇒ H25 215人(9学級)】</p> <p>三笠中学校は中期計画の3年間で、生徒数がやや減少した。 【H23 887人(24学級) ⇒ H25 865人(23学級)】</p>					

後期計画

課題となる 規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模		小規模	椿井小 (9学級)	大規模	大安寺西小 (19学級) 三笠中 (23学級)
後期	適正化 手法等						
平成 26 ↓ 28 年度	小・中学校 実施計画	<p>椿井小学校は小規模であるが、専門的な聴力検査が行える防音室の設備が整っており、市内全域から通学できる難聴学級と難聴通級指導教室（きこえの教室）が設置され、今後も奈良市の難聴児教育のセンター的役割としての充実を図るため、現状を維持する。</p> <p>大安寺西小学校、三笠中学校は今後も大規模な状況が続くが、適正規模を大きく上回らないことや、児童・生徒数が緩やかに減少に向かうと予想されるため、児童・生徒数の推移を見守ることとする。</p>					
備考		<p>椿井小【H28 推計 186人(9学級)】</p> <p>大安寺西小【H28 推計 516人(19学級)】</p> <p>三笠中【H28 推計 782人(21学級)】</p>					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

都南中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校
都南		南部	東市・辰市 明治・帯解 精華			都南
課題となる規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模	精華小	小規模	帯解小	大規模
中期計画		精華小学校は過小規模が継続し、複式学級が発生しているため、集団活動ができる人数を安定的に確保し、教育環境を整える観点から、帯解小学校との統合再編を検討する。				
中期	適正化手法等	統合再編				
平成23 ↓ 25年度	まとめ	帯解地域と精華地域において、帯解小学校と精華小学校を統合再編する計画について教職員や保護者、地域住民に対して説明会を実施したが、地域から学校がなくなる寂しさ等から合意を得ることができなかった。				

後期計画

課題となる規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模	精華小 (3学級 18人)	小規模	帯解小 (6学級)	大規模
後期	適正化手法等					
平成26 ↓ 28年度	小・中学校実施計画	精華小学校は過小規模が継続し、複式学級が発生しているため、集団活動ができる人数を安定的に確保し、教育環境を整える観点から、平成27年4月をめぐりに帯解小学校と統合再編する。統合先は帯解小とする。				
備考		精華小【H28推計 18人(3学級)】 帯解小【H28推計 111人(6学級)】				

奈良市立学校規模の適正化実施計画

田原中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校	
田原		東部	田原			田原	
課題となる規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模	田原小 田原中	小規模		大規模	
中期計画		田原小・中学校は今後も過小規模が継続すると考えられるが、小中一貫教育の充実を図りながら、特認校制度等の導入についても検討する。					
中期	適正化手法等	特認校制度					
平成23 ↓ 25年度	まとめ	特認校制度を実施している先進事例校等に視察を行うなどして検討したが、制度を導入するには課題もあり、引き続き検討していく必要がある。					

後期計画

課題となる規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模	田原小 (6学級 31人) 田原中 (3学級 29人)	小規模		大規模	
後期	適正化手法等	特認校制度					
平成26 ↓ 28年度	小・中学校実施計画	田原小・中学校は今後も過小規模が継続すると考えられるが、特色ある施設一体型の小中一貫教育の充実を図りながら、特認校制度等の導入について検討する。 但し、保護者や地域住民の意向を聞き取り、統合再編の要望があれば検討する。					
ン要望備考		田原小【H28推計 36人(4学級)】 田原中【H28推計 17人(3学級)】					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

柳生・興東中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校	
柳生 興東		東部	柳生 興東			柳生 興東	
課題となる 規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模	柳生小 興東小 柳生・興東中	小規模		大規模	
中期計画		柳生中学校と興東中学校はいずれも過小規模が継続しており、集団活動ができる人数を安定的に確保し、教育環境と整える観点から統合再編を行う。但し、統合先については、今後、中学校仕様に改修する大柳生小学校の場所とする。					
中期	適正化 手法等	統合再編					
平成 23 ↓ 25 年度	まとめ	柳生地域において、統合再編する計画について教職員や保護者に対して説明会を実施したが、地域から学校がなくなる寂しさ等から合意を得ることができなかった。 興東地域では、教職員や保護者、地域説明会だけでなく、興東地域適正化検討委員会を開催し、統合再編について前向きに検討した。また、旧大柳生小学校の中学校仕様の改修工事を平成25年度に実施した。					

後期計画

課題となる 規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模	柳生小 (5学級 42人) 興東小 (6学級 56人) 柳生中 (3学級 11人) 興東中 (3学級 35人)	小規模		大規模	
後期	適正化 手法等	統合再編					
平成 26 ↓ 28 年度	小・中学校 実施計画	柳生中学校と興東中学校はいずれも過小規模が継続しており、集団活動ができる人数を安定的に確保し、教育環境を整える観点から、平成27年4月をめどに統合再編を行う。統合先は、中学校仕様に改修した現興東中学校とする。 柳生小学校と興東小学校については、今後も児童数の推移を見守ることとする。					
備考		柳生小【H28 推計 55人(5学級)】 興東中【H28 推計 58人(6学級)】 柳生中【H28 推計 17人(3学級)】 興東中【H28 推計 24人(3学級)】					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

月ヶ瀬中校区

中学校区		ゾーン別	小学校			中学校	
月ヶ瀬		月ヶ瀬	月ヶ瀬			月ヶ瀬	
課題となる規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模	月ヶ瀬小 月ヶ瀬中	小規模		大規模	
中期計画		月ヶ瀬小・中学校ともに過小規模であるが、他のゾーンとは地理的に離れていることから、他校との統廃合は困難な状況にあり、今後、学校の活性化や特色ある学校づくりを進める視点で、特認校制度等の導入について検討する。					
中期	適正化手法等	特認校制度					
平成23 ↓ 25 年度	まとめ	特認校制度について検討したが、地理的に離れていることから、交通の便が悪く、児童・生徒が通うことが難しい。					

後期計画

課題となる規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模	月ヶ瀬小 (6学級 54人) 月ヶ瀬中 (3学級 43人)	小規模		大規模	
後期	適正化手法等						
平成26 ↓ 28 年度	小・中学校実施計画	月ヶ瀬小・中学校ともに過小規模であるが、他のゾーンとは地理的に離れていることから、他校との統合再編は困難な状況にあるため、今後は小中一貫教育を推進するとともに、学校の活性化や特色ある学校づくりを進めていく。					
備考		月ヶ瀬小【H28 推計 52人(5学級)】 月ヶ瀬中【H28 推計 29人(3学級)】					

奈良市立学校規模の適正化実施計画

都 都 中 校 区

中学校区		ゾーン別	小 学 校		中 学 校	
都 都		都 都	並松・都 都 吐山・六郷		都 都	
課題となる 規模の区分 (平成23年5月現在)		過小規模	並松小・吐山小 ・六郷小	小規模	都 都 小 都 都 中	大規模
中期計画		並松小学校・吐山小学校・六郷小学校は過小規模であり、今後も過小規模が継続するようであれば、都 都 小学校を含めて統合再編等を検討する。				
中期	適正化 手法等	統合再編				
平成 23 ↓ 25 年度	まとめ	<p>並松小学校は中期計画の3年間で児童数が減少した。 【H23 64人(6学級) ⇒ H25 59人(6学級)】</p> <p>吐山小学校は中期計画の3年間で児童数が減少した。 【H23 58人(6学級) ⇒ H25 45人(6学級)】</p> <p>六郷小学校は中期計画の3年間で児童数が減少した。 【H23 68人(6学級) ⇒ H25 56人(6学級)】</p>				

後期計画

課題となる 規模の区分 (平成25年5月現在)		過小規模	並松小 (6学級 59人) 吐山小 (6学級 45人) 六郷小 (6学級 56人)	小規模	都 都 小 (6学級) 都 都 中 (6学級)	大規模
後期	適正化 手法等	統合再編				
平成 26 ↓ 28 年度	小・中学校 実施計画	<p>並松小学校・吐山小学校・六郷小学校は過小規模が継続するため、集団活動ができる人数を安定的に確保し、教育環境を整える観点から、都 都 小学校を含めて統合再編する。統合先は、都 都 小学校又は都 都 中学校の敷地内を候補として、1小1中の小中一貫教育を検討する。</p> <p>都 都 中学校は、今後も生徒数の推移を見守ることとする。</p>				
備 考		<p>並松小【H28 推計 51人(6学級)】</p> <p>吐山小【H28 推計 35人(4学級)】</p> <p>六郷小【H28 推計 36人(4学級)】</p> <p>都 都 小【H28 推計 90人(6学級)】</p> <p>都 都 中【H28 推計 157人(6学級)】</p>				

児童生徒数の推移

- ・適正化実施計画の期間は、平成19～28年度。
- ・平成26年度以降は、平成25年5月1日現在の住民基本台帳に基づく推計値。
- ・複式学級が発生する場合は、学級数に下線がついている。(特別支援学級を除く)

過小規模校

小学校

精華小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	23	25	23	21	22	15	18	15	16	18	18	19
学級数	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>4</u>	<u>2</u>	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>3</u>	<u>4</u>	<u>4</u>

田原小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	62	52	45	46	39	39	31	34	38	36	36	36
学級数	6	6	6	6	6	6	6	<u>5</u>	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>5</u>	<u>4</u>

柳生小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	35	36	31	27	37	39	42	47	50	55	53	47
学級数	<u>5</u>	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>5</u>	<u>4</u>	<u>5</u>	<u>5</u>	<u>5</u>	6

興東小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数					58	57	56	58	55	58	55	54
学級数					6	6	6	6	6	6	6	6

佐保台小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	80	74	80	85	90	98	98	109	108	117	127	127
学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

月ヶ瀬小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	90	89	88	81	63	53	54	53	51	52	56	53
学級数	6	6	6	6	6	6	6	<u>5</u>	<u>5</u>	<u>5</u>	6	6

並松小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	86	76	69	67	64	63	59	64	55	51	54	47
学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	<u>5</u>	<u>5</u>

吐山小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	86	80	74	68	58	52	45	38	39	35	30	31
学級数	6	6	6	6	6	6	6	<u>5</u>	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>4</u>

六郷小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	86	86	83	76	68	67	56	48	37	36	36	38
学級数	6	6	6	6	6	6	6	<u>5</u>	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>4</u>

中学校

田原中	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
生徒数	51	46	36	33	31	25	29	19	20	17	21	19
学級数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

柳生中	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
生徒数	43	30	28	24	18	15	11	19	17	17	19	23
学級数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

興東中	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
生徒数	41	42	39	39	37	40	35	26	26	24	30	29
学級数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

月ヶ瀬中	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
生徒数	35	40	44	41	46	49	43	35	31	29	21	17
学級数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

小規模校

小学校

椿井小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	220	242	238	231	221	218	215	197	182	186	177	162
学級数	9	10	10	9	9	10	9	9	8	9	8	7

鼓阪小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	152	145	140	128	110	105	109	117	111	111	115	108
学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

帯解小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	144	150	143	148	141	148	127	122	117	111	122	126
学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

右京小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	284	274	260	241	219	199	201	191	182	185	177	187
学級数	12	11	11	10	10	8	9	9	9	9	8	8

済美南小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	311	302	272	258	252	236	227	227	221	241	233	259
学級数	12	12	12	11	11	10	11	11	10	10	10	11

鼓阪北小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	296	263	244	226	196	171	145	137	127	118	107	117
学級数	12	11	10	9	8	6	6	6	6	6	6	6

都祁小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	128	127	122	123	119	123	115	110	106	90	92	84
学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

中学校

都祁中	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
生徒数	229	230	223	207	180	160	155	163	164	157	132	122
学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	4

富雄第三中	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
生徒数					62	105	195	190	233	207	213	190
学級数					2	3	6	6	8	7	7	6

大規模校のうち25学級以上の学校

小学校

富雄北小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	905	853	824	792	762	723	692	689	687	644	632	633
学級数	29	28	28	27	26	25	25	25	25	24	24	24

六条小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	854	820	819	834	831	830	819	816	776	750	738	718
学級数	27	28	27	28	28	28	29	29	28	26	25	24

三碓小	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
児童数	924	943	963	928	899	870	840	820	774	780	751	729
学級数	28	30	29	29	29	29	29	29	28	28	27	26

中学校

該当校なし

平成25年度推計(中学校)

学校名	学校基本調査																住民基本台帳に基づく推計									
	H18		H19		H20		H21		H22		H23		H24		H25		H26		H27		H28		H29		H30	
	人数	CL	人数	CL	人数	CL	人数	CL	人数	CL	人数	CL	人数	CL	人数	CL	人数	CL	人数	CL	人数	CL	人数	CL	人数	CL
1 春日	654	18	676	18	620	17	626	22	601	16	599	16	572	15	566	15	585	16	554	16	533	16	496	15	491	14
2 三笠	832	22	858	23	860	23	875	23	890	23	887	24	889	24	865	23	838	23	813	22	782	21	746	20	730	20
3 若草	461	13	442	12	440	12	434	12	431	12	406	12	378	12	355	11	319	9	303	9	283	9	272	9	278	9
4 伏見	598	16	561	15	571	15	576	15	562	15	589	16	611	17	612	17	613	17	621	17	641	18	626	18	596	17
5 富雄	800	21	856	22	859	22	861	22	888	23	899	23	894	23	801	21	778	20	762	20	796	21	764	21	730	20
6 都南	694	21	672	21	632	20	601	19	579	18	558	18	568	18	571	17	602	17	583	16	578	16	528	14	508	14
7 田原	56	3	51	3	46	3	36	3	33	3	31	3	25	3	29	3	19	3	20	3	17	3	21	3	19	3
8 柳生	45	3	43	3	30	3	28	3	24	3	18	3	15	3	11	3	19	3	17	3	17	3	19	3	23	3
9 興東	50	3	41	3	42	3	39	3	39	3	37	3	40	3	35	3	26	3	26	3	24	3	30	3	29	3
10 登美ヶ丘	320	9	306	9	296	9	309	9	333	9	319	9	332	10	312	10	312	10	306	9	316	9	317	9	284	9
11 平城西	327	9	329	9	348	10	369	11	370	11	368	12	351	11	339	11	305	9	296	9	263	8	227	7	209	6
12 二名	490	14	518	15	514	15	513	15	517	15	569	16	576	16	575	16	545	15	540	15	526	15	493	14	489	14
13 京西	582	17	600	17	587	16	613	16	567	15	592	16	575	16	577	16	531	15	544	15	541	15	550	15	533	15
14 富雄南	534	15	557	16	575	15	585	16	603	16	599	16	607	16	600	16	604	16	603	16	574	15	554	15	566	16
15 平城	413	13	407	12	377	11	376	11	410	12	424	13	437	12	428	12	436	12	429	12	444	12	430	12	415	12
16 飛鳥	358	12	346	11	330	11	324	11	337	12	339	12	327	12	276	10	267	8	264	8	276	9	276	9	273	9
17 登美ヶ丘北	279	9	287	9	317	9	322	9	342	9	365	11	392	12	393	12	414	12	403	12	400	12	383	12	367	11
18 都跡	326	9	341	10	338	10	331	10	311	9	319	9	327	9	316	9	303	9	288	9	250	8	255	8	237	7
19 平城東	510	14	506	14	498	14	469	13	449	12	452	12	429	12	410	12	394	11	394	11	370	10	336	9	319	9
20 月ヶ瀬	36	3	35	3	40	3	44	3	41	3	46	3	49	3	43	3	35	3	31	3	29	3	21	3	17	3
21 都祁	238	7	229	6	230	6	223	6	207	6	180	6	160	6	155	6	163	6	164	6	157	6	132	5	122	4
22 富雄第三											62	2	105	3	195	6	190	6	233	8	207	7	213	7	190	6
計	8,603	251	8,661	251	8,550	247	8,554	252	8,534	245	8,658	255	8,659	256	8,464	252	8,298	243	8,194	242	8,024	239	7,689	231	7,425	224